

報告) 2023 年度卒業時アンケート結果

2024 年 7 月 3 日

教育推進機構 教育開発センター

岡山理科大学では、大学教育改善を継続的に実施するために、2018 年度よりアセスメントポリシーを設け、卒業研究の成果、GPA、免許資格の取得状況、卒業後の状況などのエビデンスから各学部学科が自学科のカリキュラムを自己点検評価するカリキュラムアセスメントを実施しています。

このカリキュラムアセスメントの対象項目において、学生の声を直接聞くことが大切であることから、卒業予定者に対して、2つの方法で意見聴取を行っています。1つは、全員を対象とする卒業時アンケート（全員対象）による意見聴取、2つ目はカリキュラムコンサルティング（各学科 2-5 割の学生へインタビュー）を行いました。ここでは卒業時アンケートの結果を報告します。

2023 年度卒業時アンケート（4つの設問と自由記述）として、2023 年度卒業生 1,505 名に対して 2024 年 2 月から 3 月にわたりアンケートを実施し、1,147 名から回答（回答率 76.2%）がありました。自由記述欄については、全体で 407 件の回答がありました。

この卒業時アンケートは、本学での学修や学生生活に対する学生からの貴重な声であり、結果の概要は大学ホームページにおいて公表します。なお、このアンケート結果は 2023 年度のカリキュラムアセスメントにおいて、学部、学科や基盤教育、教職支援などの教育改善に活用しました。

最後になりましたが、卒業生の皆様にはお忙しい中ご協力いただきまして誠にありがとうございました。ここに改めて御礼申し上げます。

卒業生が思う岡山理科大学とは？

(1) 理科大学で学んで良かったか？（大学の満足度）

“良かった”と感じた卒業生は、全学平均 90.7%。

（前年度 88.9%、前々年度 90%）

学部別では、理学部 92.7%、工学部 88.3%、総合情報学部 89.5%、生物地球学部 95.0%、教育学部 95.7%、経営学部 88.1%、獣医学部 83.8%。

学びの満足度は、「総合的に考えて、岡山理科大学で学んで良かったと思いますか」の問に対して「とてもそう思う」「どちらかといえばそう思う」「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」の 4 段階で回答を依頼しました。その結果、全学で 90.7%の学生が「良

かった」と回答しており、多くの学生が本学での学びに対して「良かった」と考えていることが分かりました。

1年生のときは、ほとんどの授業はオンライン授業であった大学コロナ世代の学生ですが、新型コロナウイルス感染症が落ち着いてくるとともに実験・実習などをはじめ多くの授業で対面授業が増えたこと、大学のロックダウンはせず自由に学びの場を提供したこと、ネット環境などの情報設備などを充実してきたこと、など全学を挙げてコロナ対策を実施したことが評価されていると思われます。このことは、多くの学生コメントに反映されている。ただし、授業などの改善を求めるコメントもあり、特にLMSや国家試験のサポート体制の充実や正課外活動の活性化などご指摘を頂いたことについては真摯に改善に努めたいと考えます。

学生コメント

「入学当初はオンライン環境での講義が多かったですが、それでもしっかりと勉学に励むことができました。学ぶ環境が整っていたと思います。」

「学生の意見によく耳を傾けて、少しでも改善しようと取り組む良い大学だと思っています。」

「私の学びたいことや挑戦したいことのために、たくさんの教員にサポートして頂きました。岡山理科大学は、学生が安心して挑戦できるようにサポートして頂ける大学だと考えています。本当に感謝しています。」

「目的がある、自分から何かを行動しようとする意志がある人は、大学側もしっかり対応してくれる大学だと思う。」

「学びたいことを探究できる大学」

「研究と教育の両方に力を入れているとてもいい大学だと思いました。国立大は研究に力を入れているでしょうが、教育に力が入っているのはとてもありがたかったです。進路についてもサポートが手厚く、外から見ていただけではわからない魅力があり、もっと評価されるべき大学だと感じています。」

「岡山理科大学は自分の可能性を広げることや学びたいことを学ぶのに適した良い大学だったと思います。」

「理系分野について、より深く、広い分野を学ぶことのできる良い大学であると思った。」

「社会人になるために必要なことを学び経験できるとても良い大学だと思っています。」

「自分の可能性を見つけることができる大学だと思う。」

改善を希望するコメント

「国家試験に対しての補講をしっかりとすべきだと感じました。」

「獣医師の国家試験においてみんなで勉強することは高い合格率につながると思うので、自習する場所をさらに設けるかつ快適な環境をつくる必要があると思います。」

「カリキュラムや勉強や国家試験のサポート、大学側の設備や地域との連携など課題は山積みだと思う。どうか自分たちの後輩が過ごしやすく、思い入れのある大学になるよう改善

して行ってほしいと考える。」

(2) 大学生生活に満足しましたか？ (大学生生活満足度)

“満足”と感じた卒業生は、全学平均 85.7%。(前年度 85.8%、前々年度 91%)

学部別では、理学部 88.4%、工学部 83.0%、総合情報学部 86.0%、生物地球学部 86.0%、教育学部 90.3%、経営学部 83.9%、獣医学部 81.0%。

「あなたは、自分の学生生活にどの程度満足していますか。」に対して「満足」「どちらかといえば満足」「どちらかといえば不満」「とても不満」の4段階で回答を依頼しました。その結果、全学で 85.7%の学生が「満足」と回答しており、多くの学生が本学での学生生活に満足感が得られていることが分かりました。コロナ以前が、約 90%だったことと比較すると、コロナ時の大学行事や正課外活動の自粛などが影響している可能性があると思われます。

学生のコメント：

「坂がきついが、素敵な先生達と出会えて本当に良かった。」

「初めはこの大学に来るのに消極的な自分がいたが、4年間の学生生活を通してよりコミュニケーション能力を身につけられた。非常に良い学生生活を送ることができた。」

「岡山理科大学に入学して幅広い仲間と出会い、世界が広がったように感じました。中学校、高校の免許に加えて、小学校の免許も取得する機会をいただけて、とても感謝しています。岡山理科大学でよかったと思いました。」

「自分の夢を実現しやすい環境が整っていると感じました。」

「自分は第一志望の学部学科に行けなかったが、そのことが逆に様々なことを考え、視野が広がるきっかけになった。色々悩むこともあったが、自分を成長させてくれた場所として良い大学だったと思っている。」

「かけがえのない友人と出会えてよかったと思います。ありがとうございました。」

「色々な仲間や友達が出来て、大学は学びの場ではあるが、人間関係が最も学べる場であった。とても楽しい4年間だった。」

「面倒見が良く、優しい先生が多かったので楽しく勉強できました。」

「生徒の意見を聞き適切なアドバイスをくれる大学だったと思う」

「教授の方々は、主体的に勉学に取り組む生徒を快く迎えてくださる方ばかりでした。そのおかげで、勉学に対して好奇心を持って取り組めるようになった気がします。」

大学に関しては、土曜日も図書館を開放して下さったのが一番ありがたかったです。家じゃ勉強できないので。私の4年間の大学生活を支えて下さった全ての職員の皆様、ありがとうございます。」

「先生方のご指導も大変丁寧で、学生一人一人に真摯に向き合ってくださいの姿勢がに何度も助けられました。」

「全国から人が集まって、関係を築けるのは人生において貴重な経験だったのでよかったです。これからも、全国から人が集まる画期的な大学であってほしいと思いました。」

「学生自身が主に取り組むことを重視しており、不安なところは教授を含め先生方のサポートが充実していると感じました。」

「いろんな価値観の人に出会えて、良い友達にも恵まれてとても良い場所だった。」

改善を希望するコメント

「部活動をもっと盛り上げて充実させていくべき。」

「mylogの掲示にあるような伝達事項や、事務関連の手続きが遅く回りくどい。」

(3) 大学での学びについての満足度 (学びの満足度)

卒業研究 94.9% (前年 93.3%、前々年度 93%)。

教養教育の学び 90.4% (前年 89.4%、前々年度 91%)

専門分野の学び 90.9% (前年度 88.7%、前々年度 89%)

学部別では、卒業研究：理学部 97.6%、工学部 92.6%、総合情報学部 91.2%、生物地球学部 98.3%、教育学部 93.5%、経営学部 97.5%、獣医学部 87.6%。

教養教育の学び：理学部 90.5%、工学部 88.7%、総合情報学部 96.5%、生物地球学部 90.9%、教育学部 91.4%、経営学部 94.1%、獣医学部 85.7%。

専門分野の学び：理学部 94.1%、工学部 86.9%、総合情報学部 86.0%、生物地球学部 96.7%、教育学部 93.5%、経営学部 90.7%、獣医学部 84.8%。

「本学の教育に対するあなたの総合的な満足度を選択してください」に対して「満足」「どちらかといえば満足」「どちらかといえば不満」「とても不満」の4段階で回答を依頼しました。選択項目としては、学部・学科の専門教育に関する教育、外国語に関する教育、教養に関する教育、キャリアに関する教育、卒業研究（特別研究）、教職・学芸員取得に関する教育、です。

卒業研究に対して94.9%の学生が「満足」と回答しており、指導教員やゼミの仲間たちとともに行った卒業研究を通して高い専門性とともにいろいろな能力を学んだことで満足度が高いものと考えられます。次に満足度が高かった学びは「専門分野の教育」であり、90.9%の学生が「満足」と回答しています。次は、主に人文社会系科目を学ぶ「教養教育」の満足

度が 90.4%と非常に高く、人間形成に必要な教養科目の満足度が高くなっています。

学生のコメント：

「高校までとは違う世界観ですが、特に卒業研究では充実した学生生活を送ることができました。」

「凄く研究が取り組みやすい環境ではあると思う。」

「自分の学びたい専門分野についての専門性を深く学ぶことが出来た大学です。」

「社会経験豊富な教授が多数おり、幅広い学問を深く学べるのは岡山理科大学の強みだと思った。」

「教養科目で他学部と話し合う機会があったため、話すことができ、視点を広げるきっかけになったと考えている。同じ道を歩む仲間が多く、頼りにすることも頼りにされることもあり、充実した大学生活であったと感じている。」

(4) 進路の満足度（現在の進路決定状況について満足していますか）

全学 91.5%

理学部 90.0% 工学部 94.3% 総合情報学部 94.7%

生物地球学部 90.9% 教育学部 92.5% 経営学部 89.8% 獣医学部 88.6%

今年度の卒業時アンケートから進路に関する満足度についても調査した。全学で 91.5%の学生が現在の進路決定状況に満足していることが分かります。また、キャリア支援に関する教育の満足度は、全学で 82.7%と高くなっています。キャリア支援センターや基盤教育キャリア教育部門では、1年次から進路・就職に対しての意識向上と実践的なスキル修得を目的にキャリアサポート活動を行っており、センター窓口では、一人ひとりの学生に対して専門職員が就活の相談、就職活動のアドバイスを行っています。

学生コメント

「進学や就職に関して手厚いサポートがあり、とても感謝しています。」

「教職に強い大学だと感じました。支援が手厚いと感じます。」

「教員採用試験を受けるなら、理大で学ぶと自信がつく。」

「経験豊富かつ知識の多い先生が多いため、先生からのアドバイスによって自分の進学先や就職先を決める際、大変助けになったと思っています。」

「社会人になるために必要なことを学び経験できるとても良い大学だと思います。」

「機械システム科で技術者の基盤となる内容を勉強して就活にも活かすことができ、大

変満足な大学生活でした。」

「自分の将来に向けて先生方が積極的にサポートしてくれるのでとても良いと思います。」

大学の学びで“身についた”能力・資質 15 項目

所属する専門的知識と技能 95.5 (92.2%)、多様性の尊重 94.9 (92.6%)、おもいやり 94.3 (91.5%)、賢明な判断 93.5 (91.0%)、学ぶ意義 93.0 (89.9 %)、情報活用能力 92.9 (90.5%)、問題解決能力 92.5 (88.4%)、幅広い教養 91.5 (89.4%)、確かな知識 91.3 (88.9%)、コミュニケーション能力 89.0 (86.9%)、創造的思考 88.2 (84.8%)、失敗をおそれない勇気 83.8 (81.8%)、自己肯定感 81.3 (80.7%)、リーダーシップとマネジメント 73.1 (68.0%)、外国語に関する能力 58.6 (62.2%) () は 2022 年度

「大学生活を通して身についた以下の知識や能力について入学時点と比較してどの程度身についたと思いますか。」として、15 の項目について「大いに身についた」「ある程度身についた」「あまり身につけていない」「まったく身につけていない」の 4 段階で回答を依頼しました。能力として本学が定める基盤教育の 12 の目標で掲げた能力である 12 項目を中心に設定しています。

「大いに身についた」と「ある程度身についた」と思っている能力としては、学科の専門能力が 95.5%であり、卒業生の多くは学科の専門的知識と技能が身についたと考えていることが分かります。

基盤教育の 12 の目標としている能力の中で「多様性の尊重」、「おもいやり」、「賢明な判断」「学ぶ意義」「情報活用能力」「問題解決能力」「幅広い教養」「確かな知識」は 90%以上の卒業生が、「コミュニケーション能力」、「創造的思考」、「失敗をおそれない勇気」、「自己肯定感」については 80%以上の卒業生が、大学生活を通して伸びたと感じていることが分かります。また、リーダーシップとマネジメント能力は 68.0%から 73.1%とわずかに伸びているが、外国語に関する能力 62.2%から 58.6%と低下していました。

学生のコメント：

「高校卒業時よりはるかに考える力を伸ばすことができた場所でした。」

「大学生活を通じて、自分の能力を磨くことができたと思いました。」

「4年間の学生生活を通してよりコミュニケーション能力を身につけられた。非常に良い学生生活を送ることができた。」

「実践的な能力が身につく大学。座学と実践講義の割合がちょうど良い。」

「自分の判断次第で、大学生活が良くも悪くもなる大学。いろんな経験ができるチャンスがあり、それをサポートしてくれる大学。」

「理科実験など、様々な装置が揃っており、楽しく幅広い知識を身に付けられた。」

概要：2023 年度 卒業時アンケート調査

1. 目的 卒業生を対象に、本学で受けた教育や大学生活の満足度・身に付けた能力について、アンケート調査を行い、回答結果を評価・検討し、今後の教育改善に活かす。
2. 調査対象：2024 年 3 月卒業見込みの学部学生(1,505 人)
3. 調査期間：2024 年 2 月 1 日～3 月 17 日
4. 調査実施方法：Google Forms を利用した Web アンケート
5. 回答者数および回答率 対象学生 1,505 人に対して 1,147 人から回答を得た。回収率は 76.2%（前年 80.0%）である。（表 1 を参照）

6. アンケート結果のまとめ

1) 学位授与の方針（DP）の達成度に関する点検・評価 各学科の DP の達成度の結果については、各学科の教育ディベロッパーへフィードバックを行った。アンケート結果は、学科において教育ディベロッパーが中心となり、カリキュラムアセスメントの自己評価に活用した。また、2023 年度のカリキュラムアセスメントチェックにおいて半数の学科等において、カリキュラムや教育改善の方策を議論した。また、昨年引き続き基盤教育の各部門やブランド系科目の担当教員が、カリキュラムコンサルティングなどをエビデンスに教養教育のカリキュラムアセスメントを実施した。

卒業時アンケートの実施について、今年の実施率が 76.2%であり、90%、80%と年々に低下していることが課題となっている。学科によって回答率にばらつきがあるので、学科の先生方へ学科のカリキュラムアセスメントにおいて卒業時アンケートが大切なエビデンスになっていることをさらに周知して、回答率を向上させたい。

2) 大学生活に関するアンケート結果の集計(アンケートの集計結果を参照)

大学の満足度（岡山理科大学で学んで良かったか）については、「良かった」と感じた卒業生が 90.7%であった。今年の実施率は 1 年からコロナ禍での学びではあったが、“学びを止めない”という本学の新型コロナ感染症対策の方針が学生から評価されたものと考えられる。次に大学生活の満足度については、「満足」と感じた卒業生が 85.7%であり、以前と比べて約 5%減少した。この要因としては、新型コロナ感染拡大により、大学行事や正課外活動の自粛などが影響している可能性があると考えられる。

学びの満足度は(卒業研究 94.9%、教養教育 90.4%、専門分野 90.9%)であった。専門教育だけでなく教養教育についても学生から高く評価されていることが明らかになった。

進路の満足度は91.5%と非常に高く、本学の熱心なキャリア指導が支持されたものと思われる。

多くの学生が「身についた」と感じている能力としては、所属する専門的知識と技能 92.2%、多様性の尊重 92.6%、おもいやり 91.5%、賢明な判断 91.0%、幅広い教養 89.4%、確かな知識 88.9%、情報活用能力 88.4%、などであった。

卒業時アンケート（2024年3月20日 卒業生）集計結果

	回答数	対象学生数	回答率
理学部	370	442	83.7%
応用数学科	97	103	94.2%
化学科	38	51	74.5%
応用物理学科	33	44	75.0%
基礎理学科	41	76	53.9%
生物化学科	70	75	93.3%
臨床生命科学科	55	55	100.0%
動物学科	36	38	94.7%
工学部	283	442	64.0%
バイオ・応用化学科	32	54	59.3%
機械システム工学科	59	83	71.1%
電気電子システム学科	45	70	64.3%
情報工学科	51	75	68.0%
知能機械工学科	34	47	72.3%
生命医療工学科	22	34	64.7%
建築学科	34	69	49.3%
工学プロジェクトコース	6	10	60.0%
総合情報学部	57	76	75.0%
情報科学科	57	76	75.0%
生物地球学部	121	145	83.4%
生物地球学科	121	145	83.4%
教育学部	93	100	93.0%
初等教育学科	59	59	100.0%
中等教育学科 国語・国際日本語コース	27	30	90.0%
中等教育学科 英語コース	7	11	63.6%
経営学部	118	120	98.3%
経営学科	118	120	98.3%
獣医学部	105	180	58.3%
獣医学科	51	124	41.1%
獣医保健看護学科	54	56	96.4%
総 計	1,147	1,505	76.2%

